

ミエール 中学校社会科 地理的分野 指導計画

単元名

「日本の諸地域—地域の特色をとらえ、日本の姿を考えよう—」

1. 単元の学習目標

【知識技能】

日本を七つの地方に区分し、それぞれの地域について、自然環境、人口や都市、産業、交通・通信、歴史的背景、他地域との結び付きなどに着目して地域的特色を理解する。

【思考判断表現】

地図、統計資料、写真、グラフなどの諸資料から必要な情報を読み取り、それぞれの地域で見られる特色ある地理的事象について、「どこで」「なぜそこで」「どのような特色が生まれているのか」という地理的な見方・考え方を働かせながら、多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして説明できるようにする。

【主体的に学習する態度】

各地方の学習を通して、日本の諸地域がそれぞれ異なる特色や課題をもちながら、相互に結び付いていることに気づき、日本の国土や地域社会について主体的に追究しようとする態度を育てる。

2. 単元全体の評価規準

観点	評価規準
知識・技能	日本の各地方について、自然環境、人口、産業、交通・通信、歴史的背景などの地域的特色を理解している。また、地図や統計、写真、グラフなどから地域的特色を示す情報を読み取っている。
思考・判断・表現	日本の各地方の地域的特色や地域の課題について、自然環境、人口、産業、交通・通信、歴史的背景、他地域との結び付きなどに着目し、それらを相互に関連付けて多面的・多角的に考察し、資料を根拠として適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	日本の諸地域について関心をもち、それぞれの地域的特色や地域の課題を主体的に追究するとともに、自らの学習を振り返りながら、よりよく課題を解決しようとしている。

3. 単元計画

時	学習内容	主な学習課題	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	日本の地域区分	日本はどのような視点で地域に分けることができるのだろうか。	七地方の位置や構成する都道府県を理解し、地図上で位置を捉えている。	地形、気候、人口、産業などの資料を比較し、日本を地域に区分する視点について考えている。	日本の諸地域について関心をもち、これから追究したい地域の特色や

					疑問を見いだそうとしている。
2	九州地方	九州地方の自然環境は、人々の生活や産業とどのように関係しているのだろうか。	九州地方の火山、温暖な気候、降水量などの自然環境と、農業・畜産・観光などの特色を理解し、地図や統計資料から必要な情報を読み取っている。	九州地方の産業や生活の特色について、火山、気候、地形などの 自然環境と人々の生活・産業 を関連付けて考察し、資料を根拠に表現している。	—
3	中国・四国地方	中国・四国地方では、交通網の発達によって地域の結び付きがどのように変化したのだろうか。	中国山地、四国山地、瀬戸内海などの地形や、産業・人口・交通網の特色を理解し、地図や統計資料から必要な情報を読み取っている。	本州四国連絡橋や高速道路などの整備について、 地形、交通、人口、産業 などを関連付け、 地域間の結び付きや生活・産業への影響 を考察し、表現している。	—
4	近畿地方	近畿地方では、歴史や文化を生かしながら、どのような地域が形成されているのだろうか。	京都・奈良などの歴史的景観や文化財、大阪・神戸を中心とする都市・産業などの特色を理解し、土地利用図や観光統計等から情報を読み取っている。	近畿地方の特色について、 歴史的背景、文化財、観光、都市化、産業 などを関連付け、 歴史や文化の継承と現在の地域の姿との関係 を考察し、表現している。	—
5	中部地方	中部地方では、なぜ地域によって特色の異なる産業が発達しているのだろうか。	東海・中央高地・北陸について、自然環境や交通条件と、工業・農業などの産業の特色を理解し、気候資料や産業統計等から情報を読み取っている。	中部地方で地域ごとに異なる産業が発達した理由について、 地形、気候、交通、大都市との位置関係 などを関連付けて考察し、表現している。	—

6	関東地方	なぜ関東地方には人口やさまざまな都市機能が集中しているのだろうか。	東京を中心として人口、企業、行政、商業、情報、交通などの諸機能が集中していることを理解し、人口分布図や交通網等の資料から情報を読み取っている。	関東地方への人口や都市機能の集中について、 交通網、企業・行政機関の集中、雇用、他地域との結び付きなどを関連付け、その要因や影響を考察し、表現している。	—
7	東北地方	東北地方の自然環境は、産業や人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	奥羽山脈を境とする気候の違いや降雪などの自然環境と、稲作・果樹栽培などの産業の特色を理解し、気候資料や農業統計等から情報を読み取っている。	東北地方の農業や生活の特色について、 地形や気候などの自然条件と農業生産、人口、生活・文化などを関連付けて考察し、表現している。	—
8	北海道地方	北海道では、広大な土地や自然環境をどのように生かしているのだろうか。	北海道の広大な土地や冷涼な気候などの自然環境と、大規模農業・酪農・漁業・観光などの特色を理解し、土地利用図や統計資料等から情報を読み取っている。	北海道の産業の特色について、 広大な土地、冷涼な気候、人口分布などを関連付け、自然条件をどのように生かして産業が営まれているかを考察し、表現している。	—
9	七地方の比較	七地方を比較すると、日本の地域にはどのような共通点と相違点があるのだろうか。	七地方の自然環境、人口、産業、交通などの特色を整理し、比較するために必要な情報を資料から読み取っている。	複数の地方を比較し、 自然環境、人口、産業、交通などの共通点・相違点を見だし、それぞれの地域的特色が形成された理由を考察し、表現している。	これまでの学習を振り返り、自分の地域に対する見方の変化や新たな疑問を見だし、さらに追究しようとしている。
10	単元のまとめ	七地方の学習を通して見えてきた「日	七地方の自然環境、人口、産業、交通な	七地方の学習で得た知識や資料を活用し、 日本	単元全体の学習を振り返り、自らの地域に対す

		本の地域的特色」とは何だろうか。	どの基本的な特色を理解し、地図・統計・グラフ等から必要な情報を適切に読み取っている。	の地域的特色について複数の視点を関連付け、根拠を示しながら考察し、表現している。	る見方や考え方の変化を捉え、日本の諸地域についてさらに追究したい課題を見いだしている。
--	--	------------------	--	---	---